

平成24年 9月20日
国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所

越美山系砂防管内の土砂災害現地調査を実施しました ～ 平成24年9月17日～19日の豪雨災害～

1. 内 容

平成24年9月17日～19日に台風16号や前線の影響により、揖斐川町を中心に総雨量500mmを超える豪雨があり、国道303号線が一時不通となるなど、各所で被害が発生しました。越美山系砂防事務所では、9月18日朝からモニターカメラや雨量計などを利用して、情報収集・提供に努めるとともに、9月19日朝より土砂災害による一般被害の他、砂防堰堤等の施設被害に加えて、ヘリコプターにより上空からの砂防専門家による大規模崩壊箇所の有無の調査を行いました。その結果は2.のとおりです。

調査結果については、県、市町との情報共有を行い、災害復旧等に活用していきたいと考えています。

2. 実施概要

調 査 日：平成24年9月19日(水) 8:30～17:00

調査箇所：総雨量が多かった揖斐川筋を中心とした砂防施設及び溪流を点検
揖斐川筋の国の砂防堰堤全100箇所の内、砂防堰堤50箇所及びその周辺を調査しました。

実 施 者：国土交通省越美山系砂防事務所（職員3班6名及び協力業者3班6名）
国土交通省中部地方整備局河川部（ヘリコプターによる調査）

調査結果：① ヘリ調査によると、揖斐川町日坂や坂内地区を中心に複数の表層崩壊が確認されたが、天然ダム等大規模な土砂崩れは確認されなかった。
② H22に崩壊した揖斐川町坂内川上地区の大規模崩壊地についても、表層の土砂移動が見られるものの、崩壊の拡大等は確認されなかった。
③ 流木による橋梁埋塞、土砂流出による国道被害が確認された。
④ 管理用道路1箇所被災、砂防堰堤工事箇所の3箇所で仮設に被害があった他、砂防施設等に被害は確認されなかった。

3. 解禁指定

なし

4. 配布先

岐阜県政記者クラブ
中日新聞揖斐川通信部・北方通信部
岐阜新聞揖斐支局・本巣支局
建通新聞

（問い合わせ先）

越美山系砂防事務所	調査・品質確保課長	白木久也	TEL 0585-22-2163
			FAX 0585-22-6971
〃	総務課長	加藤誠一	TEL 0585-22-2161
			FAX 0585-22-2174

主な被災写真

【土砂流出により通行止が発生した春日川合地区】【土砂の流出による道路の被災状況】

(揖斐川町春日川合、県道川合垂井線)



(揖斐川町坂内坂本、国道303号線)



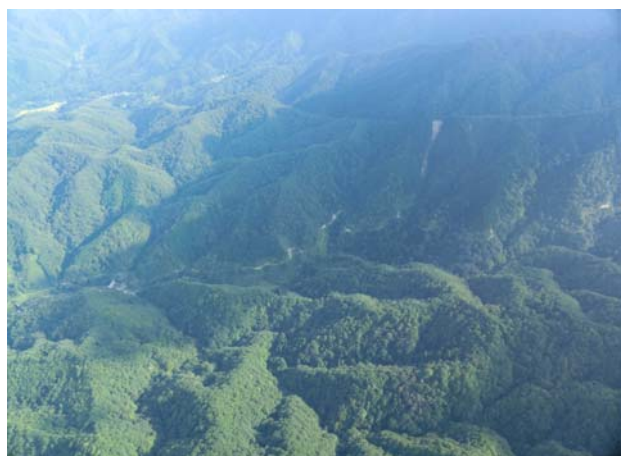
【平成22年1月に崩壊した崩壊地】

(揖斐川町坂内川上地区、八草川)



【ヘリコプター調査で確認された表層崩壊箇所】

(揖斐川町坂内坂本、白川殿又谷)



※崩壊した跡地の表面が崩れている

主な被災写真

【流木による橋梁部の閉塞状況】

(揖斐川町坂内坂本、坂内川品又谷)



【管理用道路の被災状況】

(揖斐川町日坂、日坂川貝月谷)



【工事現場の被災状況】

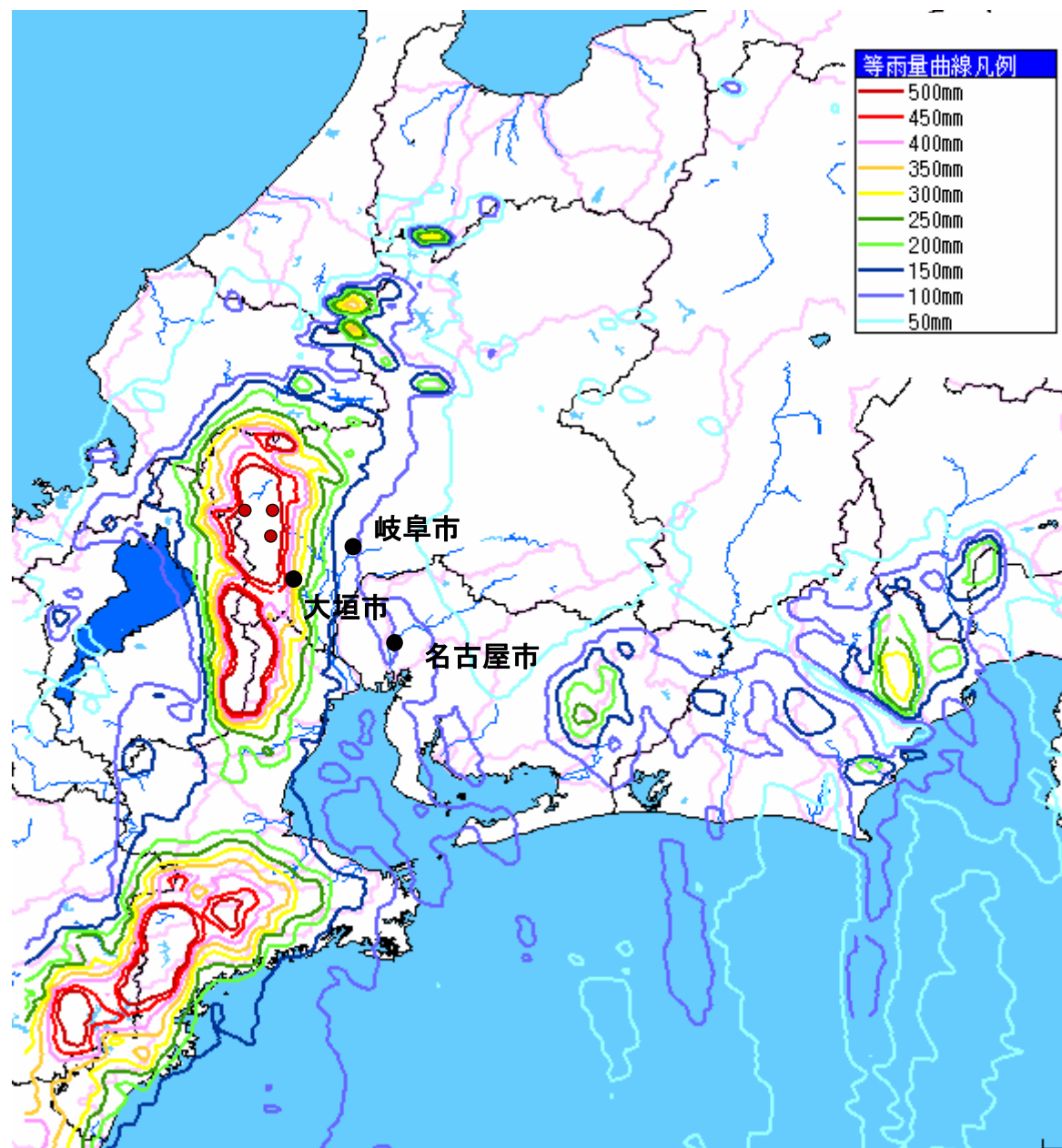
(揖斐川町外津汲、揖斐川内谷)



(揖斐川町日坂、日坂川瀬戸谷)



木曽川水系総降水量分布図
平成24年9月17日～18日



主要な地点の降水量

河川名	雨量 観測所	総雨量 (mm)	時間最大 (mm/h)
揖斐川	● 藤橋	525	37
	● 坂本	568	49
	● 日坂	604	41

観測所は中部地方整備局管内
観測値は速報値
(9月17日0時～19日9時)

※主要な地点の降水量は、テレメータ雨量観測値

※総降水量分布図は、レーダ雨量データにより作成

現地調査範囲図

溪流状況・砂防施設緊急点検
9月19日点検ルート

- A班
- B班
- C班

ナンノ谷

杉原

矢中谷

川上

広瀬

八草

横山

小津

坂本

広瀬浅又

津汲

諸家

日坂

0 1 2
キロメートル